



東洋大学

父母懇談会(2023年)

社会学部社会学科

1. 社会学とは？

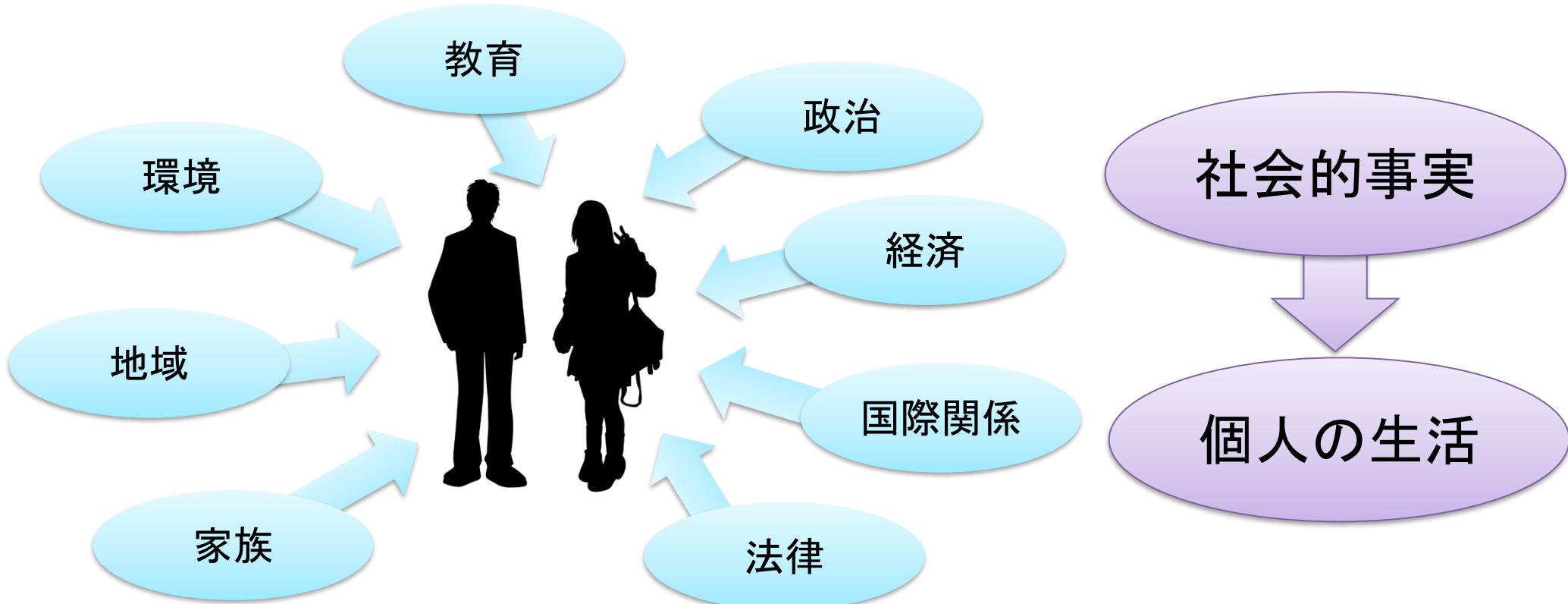
2. 東洋大学社会学部社会学科の特徴

1. ディプロマポリシー
2. カリキュラム
3. 取得できる資格
4. 卒業後のキャリア

1. 社会学とは？
2. 東洋大学社会学部社会学科の特徴

1. 社会学とは？

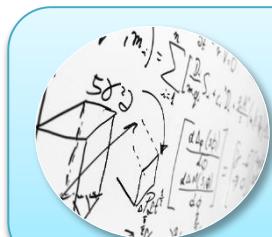
- 人間は社会的事実に規定されて生きている



- 社会学=社会的事実を調査・理論によって科学的に解明する学問

1. 社会学とは？

「社会的事実」に応じてさまざまな社会学の分野がある。



社会学理論



社会学史



東洋大学

1. 社会学とは？

・ 社会調査の重要性

「アンケート」
夫婦別姓に賛成ですか？

無形の
「社会的事実」
をどう把握するか？

「統計データ」
高等教育の男女比は？

「フィールドワーク」
学級における教師の振る舞いは？
そこでの生徒たちの反応は？



「インタビュー」
なぜ故郷を離れて東京の大学へ
進学しようと思ったのですか？



東洋大学

1. 社会学とは何か？

2. 社会学科の特徴

1. ディプロマポリシー
2. カリキュラム
3. 取得できる資格
4. 卒業後のキャリア

2-1 5つのディプロマポリシー

1. 多様な社会的・文化的背景をもった他者と協働して現代社会の諸問題の解決に貢献するための**主体的な実行力とグローバルな発信力**
2. 現代社会のメカニズムを捉えるための**理論的思考力**
3. 現代社会の中から課題を発見し、それを意味的、計量的、空間的に精確に捉える**社会調査能力**
4. 現代社会が直面している諸問題に対する理解およびそれらを横断的に捉える**洞察力**
5. グローバル化した現代社会で自らの力でキャリアを研鑽していく市民にふさわしい**哲学を中心とした幅広い教養**

1. 社会学とは何か？

2. 社会学科の特徴

1. ディプロマポリシー
2. カリキュラム
3. 取得できる資格
4. 卒業後のキャリア

2-2 カリキュラム

・ 5つの柱を中心とした段階的な学び

1. 演習(ゼミ)
2. 理論の修得
3. 調査法の修得と実習
4. さまざまな専門領域
5. 地理学とのコラボ

1年次

- 社会学基礎演習
- 社会学概論
- 社会調査入門
- 統計情報処理および実習

2年次

- 社会学演習I
- 社会学史
- 社会統計学
- 質的調査法
- 地理学(地域と社会)
- 地理学(文化と社会)

3年次

- 社会学演習II
- 現代社会学理論
- 理論社会学
- 専門講読
- 社会調査および実習

4年次

- 社会学演習III
- 卒業論文・卒業研究(必修)

- 地域社会学
- 家族社会学
- 教育社会学
- 労働社会学
- 国際社会学
- 環境社会学

社会学科専門教育科目

	1年次 基礎を身につける	2年次 知識と技術を深める	3年次 研究を実践する	4年次 研究を完成させる
主体的に調べ社会に伝える (実行力と発信力)	社会学基礎演習 ★	社会学演習 I ★★	社会学演習 II	社会学演習 III ★★★ 卒業論文（卒業研究）
社会のしくみを理解する (理論的思考力)	社会学概論	社会学史 現代社会学理論		
社会を多角的に捉える (社会調査能力)	社会調査入門 統計情報処理および実習	社会統計学 I・II 質的調査法 I・II 地理学（地域と社会） 地理学（文化と社会） 社会統計実習	社会調査および実習	
社会への理解を さらに深める (現代社会に対する 理解と洞察力)	さまざまな 社会現象を知る 多種多様な 社会問題に挑む 広い視野から 社会を捉える	家族社会学　自己の社会学　福祉社会学　社会組織理論　非営利活動論 地域社会学　都市社会学　人文地理学（生活と地域）　人文地理学（文化と地域） 教育社会学　労働社会学　犯罪社会学　政治社会学　理論社会学 国際社会学　環境社会学　宗教社会学　文化社会学　文献講読　原書講読　特別講義 家族変動の社会学　教育と社会的排除　地域と貧困　犯罪と社会のしくみ　政治と社会 Global Sociology　環境と社会　ジェンダーと不平等　ジェンダー文化論　社会運動の社会学 現在の風土と人間・社会　風土の変遷と人間・社会　地誌学（世界）　地誌学（日本） 自然地理学（地震防災と社会）　自然地理学（地形と気候） 基盤教育科目（語学を含む）　学部共通科目		
グローバルな教養を身につける	カレント・イングリッシュ I	カレント・イングリッシュ II		

2-2 バイリンガルテキスト(基礎演習★)

・バイリンガルテキスト



ゼミで学ぶ：基礎編

Academic Skills: Introduction



試驗版 按照某

第5章 データの収集と示し方

- 政府や民間団体、あるいは民間機関が行う調査に基づく統計資料や報告書などからデータを収集することができます。
 - 多くの情報や複数データをわかりやすく示すには、因や表を用いるといい、表面の特性を理解し、直感的な公正で的確な方法で図表を活用することが重要である。
 - 図表を用いる方法として、①文脈から利用する方法②データをもとに自分で図表を作成する方法がある。表面を活用するには、図表を理解する必要があります。

1. データの収集

論文を書く前の筋書きとなる文献には、大きく分けて図書と学術雑誌がある（図4、「文献収集の方法」参照）。これらの先行研究は、本研究の基礎・基礎知識、専門の分野、参考文献を行ったもの材料としてデータが用いられる。これらのデータは、複数の調査によって得られたもので、出典（電子データを含む）として公表されている。自ら調査を行って得たものでも、このような出版物から当該の調査を利用したり、掲載されているデータを活用して因縁を作成したりできることから、この用語は、本研究で用いる用語である。図4の「文献収集の方法」に記載のとおりである。

●**白書**：White paper の訳語で、もともとはイギリス政府が外交報告書の表題に白紙を用いたことからこの名前がいた。日本では 1947 年の片山内閣で初めて導入された。現在では政府の公式調査報告書を白書と呼ぶ。民間

体が行った調査の報告書にも白書という表現が使われることもある（参考：「[広辞苑第六版](#)」）。

→探し方：図書館に所蔵されているものもあるが、白書は通常毎年発行されるうえ、分野が多いために図書館で見つかる確率が低い。すべての白書が図書館で入手できるわけがない。白書は原則として、その白書を保管する図書館のホームページから入手できる。また、全国出版販売協同組合（<http://www.gov-book.or.jp/book/>）より購入することもできる。

- 青書：Blue paper の訳説で、イギリスの議会や枢密院の報告書の表紙が青かったことからこの名称がついた。本では 1957 年に第一号が発行された。現在では日本の外交文書をまとめた白書のことを特別に青書と呼んでる（参考：『広辞苑第六版』、『ブリタニカ国際大百科事典』）。

Chapter 5

Data Collection and Presentation

- Data can be collected from various statistical releases and survey reports of governments, private organizations, and international agencies.
 - Figures and tables are an effective way to display a large amount of information or numerical data in a clear, organized manner. It is important to understand their features and to ensure their impartiality and accuracy when using them.
 - You can incorporate figures or tables found in your sources or create them yourself based on the data you have collected. Either way, be sure to follow appropriate citing and referencing rules.

1. Collecting Data

References and sources are an important part of academic writing and are largely divided into books and scholarly periodicals (See 4. *Collecting Literature Sources*). Apart from these documents about previous research, data, which is used to understand or verify facts and conduct one's own reviews and analyses, is also helpful for writing papers. Data, collected through various kinds of studies and surveys, are typically published in print and electronic formats. You do not always have to conduct surveys yourself; you can reprint the figures or tables from publications, or create your own figures or tables using information reported in the sources¹. The following paragraphs describe the different types of publications and where to find them.

- White paper: The term originated from the British government's diplomatic reports, which were bound in white covers. The first Japanese government white paper was published in 1947, under the Katayama cabinet. At present, the term in Japan refers to official government survey reports, but in some cases it is used for reports issued by private sector organizations as well (Kojien dictionary 6th edition).

⇒ Where to look: Some white papers are available in the library, but by no means all of them, since they are generally published yearly and cover an enormous spectrum of topics and areas. White papers can usually be downloaded from the website of the ministry or agency responsible for them. You can also purchase white papers from the Official Gazette Co-operation of India (<http://www.mca.gov.in/>) or in bookstores.

- Blue paper: The name derived from the blue cover of the official reports issued by the British Parliament and Privy Council. In Japan, the first blue paper was issued in 1957. At present, white papers on Japan's diplomatic records are called blue papers (Kojien dictionary 6th edition, Encyclopedia Britannica).

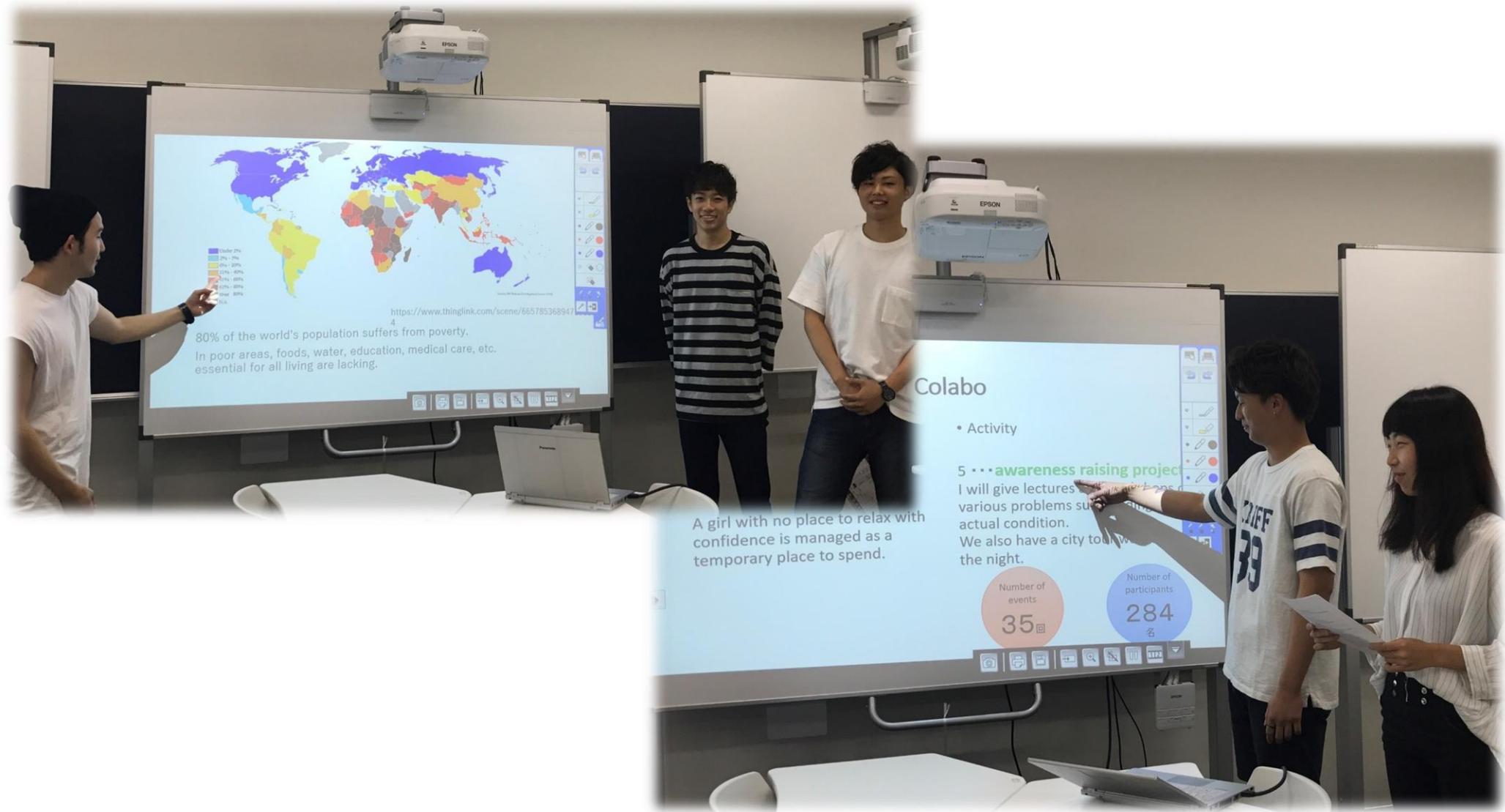
2-2 英語トラック(選択)

・社会学科独自の英語トラック

	1年生	<ul style="list-style-type: none">基礎ゼミ(バイリンガルテキスト)英語専門講義カレントE+英・仏・独・中・韓
	<i>freshman</i>	
	2年生	<ul style="list-style-type: none">英語ゼミ(選択)英語専門講義・原書講読カレントE+英・仏・独・中・韓
	<i>sophomore</i>	
	3年生	<ul style="list-style-type: none">専門ゼミ英語講義・調査実習(日常の中の国際化)英語(選択科目)
	<i>junior</i>	
	4年生	<ul style="list-style-type: none">専門ゼミ卒論要旨(英・選択可)英語(選択科目)
	<i>senior</i>	



2-2 留学後のゼミ発表(英語トラック・選択)



東洋大学

2-2 演習科目(社会学演習 I ★★)

社会学演習 I の理論、計量、地理、フィールドワークの4分野の7コース(2022年度)

理論1：社会学の基礎理論について学ぶ。

『命題コレクション社会学』をテキストとして受講生の関心のある命題について輪読形式で学修。

理論2：演習では、まず、環境正義論とそれに関連する環境社会学の理論について基本的な視座を学ぶ。

理論3（英語コース）：社会学の基礎概念について英文のテキストを読み、英語による作文、ディスカッションなどを行う。

計量1：量的調査データを用いた研究プロセスを体験します。分析には統計ソフトSPSSを使用。

計量2：社会生活の中で抱く疑問に、計量データの分析によって答えるプロセスを体験する。

地理：地理学の視点から「物事を空間的に見る（地図化）」ことに取り組む。前半のテーマ【私たちの生活】では、様々なデータを集め、簡単な地図ソフトを活用し、自由に地図を作るスキルを獲得する。後半のテーマ【私たちの心の世界】では、手書き地図で実験したり、地域の好き・嫌いや地域への愛着について、地図の色塗りなどを通して分析する。

フィールドワーク：社会的世界を理解するための新鮮な想像力をもたらす地域社会でのフィールドワークを行う。地域のなかで子どもや家族と関わる活動現場（子ども食堂、学習支援室など）に入り、現場に触れることにより、社会への気づき、問題発見につながる観点を養う。

⇒参考

2-2 演習科目(社会学演習 I ★★)

参考1 社会学演習 I (2021年) 地域でのフィールドワーク

①NPO法人の学習支援&子ども食堂の活動に参加

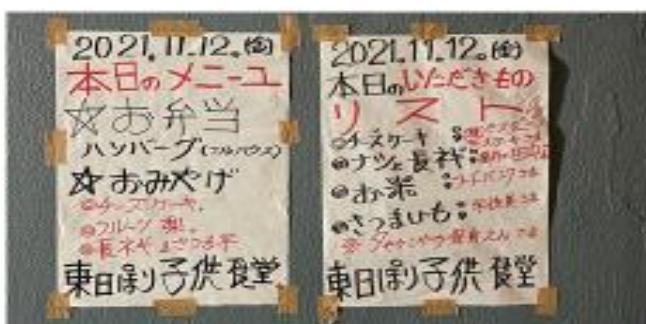
新型コロナ感染拡大のなかでの活動

- ・お弁当配布
- ・オンライン交流会



知見

社会的ネットワークの希薄化のなかで、子ども支援活動は子どものための食事や遊びの場を提供をとおして、子ども達の「居場所づくり」を行っている。



東洋大学

2-2 演習科目

②パントリー活動に参加

○パントリー活動（毎月の第2日曜日）

活動内容：食品の配布（約100世帯←地域の企業や住民からのカンパ
ひとり親世帯の生活支援をとおしての相談活動

知見：地域社会のネットワークつくり、仲間つくりを発見！



東洋大学

2-2 カリキュラム

・さまざまな専門領域

- 日本最大級の社会学部を強みとした幅広い専門領域
- 卒業論文・卒業研究が必修であることも特徴



2-2 カリキュラム (社会学演習 II III ★★★)

• 必修の卒業論文－卒業論文の例

地域社会学領域

「日本橋のまちづくりにおいて歴史はどこまで織り込むことができるのか」
「なぜ小規模で隔絶性の高い離島において人口が増加しているのか－鹿児島県十島宝島を事例として－」
「山村の農業集落の人口減少を再考する」

環境社会学領域

「ラオスにおけるインフラ開発の必要性を問う－比較事例分析を用いた－考察－」
「日本の学校におけるESDの推進意義－ESDの導入が与える影響に関するインタビュー調査を通して－」

労働社会学領域

「日本の女性就業の現状と課題－非正規雇用の視点から考える－」
「大学生のキャリア選択における意思決定要因と離職に関する分析」

理論社会学領域

「現代におけるアフォーダンス理論の活用と未来への検討」
「オリンピック開催期間中に見られる近年日本の物語的ナショナリズム－新聞記事の計量テキスト分析－」
「監視が個人の自由に与える影響」

教育社会学領域

「いじめを引き起こす個人的要因と社会的要因およびストレスとの関係性」
「親の教育態度が子どもの学習意欲に与える影響」

家族社会学領域

「現代を生きる若者の親子関係は「友情化」しているのか」
「専業主婦の価値再考－専業主婦批判への批判から－」

1. 社会学とは何か？

2. 社会学科の特徴

1. ディプロマポリシー
2. カリキュラム
3. 取得できる資格
4. 卒業後のキャリア

2-3 取得できる資格

- 教員免許 *社会学部では、1部社会学科と2部社会学科のみ取得可
 - 中学社会
 - 高校地理歴史・公民
- 社会調査士
 - 社会調査を知識から実践まで一通り学んだことの証明。
 - 調査・分析系の仕事で力を発揮。
- 社会福祉主事
- 学芸員

1. 社会学とは何か？

2. 社会学科の特徴

1. ディプロマポリシー
2. カリキュラム
3. 取得できる資格
4. 卒業後のキャリア

2-4 卒業後のキャリア

・ さまざまなキャリア支援講演会

これまでの実績(社会学科主催のみ)

ファザリング・ジャパン代表
安藤哲也氏

父親の育児家事参画とライフキャリアデザイン

暁法律事務所 弁護士
指宿昭一氏

労働事件を通じて学ぶ 働く者の権利の使い方

昭和信用金庫
葛西保氏

信用金庫の地域における役割

青少年国際交流推進センター
桑原喜子氏

海外経験が私を変えた！－英國・アジアへの旅－

ほか多数

2-4 卒業後のキャリア

・ 社会学科での学びを活かしたキャリア

【卒論】困難な環境下で暮らす子どもたちのウエルビーイングの向上
⇒ 大学院進学(2020年度卒業生)

若者に厳しい社会を変える
ために必要なことは何か
⇒ 法務省(国家総合職)
(2017年度卒業生)

インドネシアの宗教的
多様性と多文化共生
⇒ アジア地域に派遣される日本語教師
(2020年度卒業生)



日本赤十字社
トラベル・リゾート会社
ゼンリン

日常の
なかのグローバル

多様性を尊重できる
グローバル市民

科学的専門知と市民的知性

金融・不動産・
物流
IT・教育関連
生協

国税庁・警察庁
県庁・市役所・区役所
教育委員会

個人的問題から公共的問題へ

社会学的想像力を
駆使し、発言できる
市民



東洋大学

社会学科でお待ちしています！



東洋大学